

世帯と人口
(平成6年8月1日)

| | | |
|----|----------|-------|
| 世帯 | 39,142 | (+38) |
| 人口 | 112,159人 | (+87) |
| 男 | 57,927人 | |
| 女 | 54,232人 | |

広報えびな

編集・発行
海老名市役所秘書広報課
〒243-04
神奈川県海老名市勝瀬175
☎(0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。

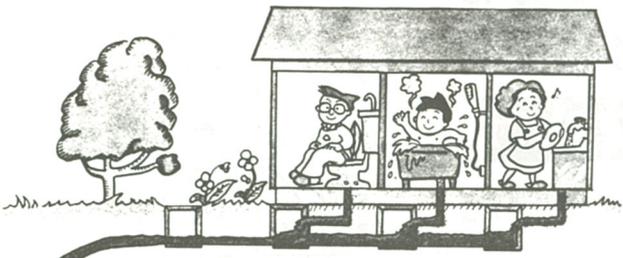


このデザインは、市内の公共下水道マンホールのふたに描かれているものです。

普及率 →

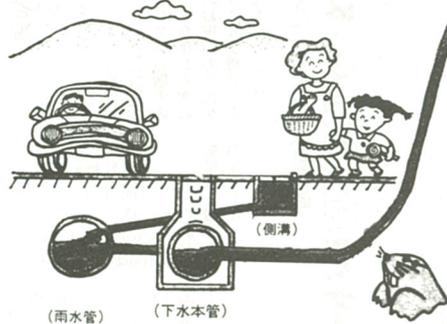
67.0%

下水道整備急ピツチ



当市は67.0%、神奈川県下全体で79.4%——この数字は、平成5年度末の下水道普及率です。わが国は、49%と先進諸国の中では大変立ち遅れています。下水道は、快適な居住環境の実現と、河川・湖沼・海などの公共用水域の水質汚濁を防止するために不可欠な公共施設です。こうした現状の中、下水道整備促進について、みなさんの理解と一層の協力を得るため、9月10日を「全国下水道促進デー」として、全国的に広報活動が行われます。みなさんのご協力をお願いします。

10日は全国下水道促進デー



下水道いろいろコンクール

第34回全国下水道促進デーの一環として「下水道いろいろコンクール」を次のとおり実施します。ふるってご応募ください。
▷テーマ 日常生活の中の下水道に関するさまざまな事柄を自由に発想・表現した作品▷応募要領 下表のとおり▷締め切り 11月15日(必着)▷発表 平成7年3月1日(予定・入賞者に通知)▷送り先・問い合わせ 下水道業務課(内632)。

| 種別 | 応募資格 | 応募規格 | 応募方法 |
|------|-------|--|--|
| ポスター | 小・中学生 | B4～A2判以内。ポスターには「9月10日全国下水道促進デー」の文字を入れる。小学校低学年については文字なしでも可。 | 作品の裏面に学校名・学年、氏名を明記。 |
| 作文 | 小・中学生 | 400字詰原稿用紙(タテ書き)を使用。小学生600～1600字、中学生1600～2000字。 | 作品にはタイトルのほかに学校名、学年、氏名を明記。 |
| 絵画 | 制限なし | 官製ハガキ1枚に作品1点。応募点数に制限なし。 | 住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記。 |
| 写真 | 制限なし | ①白黒、カラープリントのいずれも可。サイズはキャビネ～四切まで。 ②自作未発表の作品に限る。 ③応募点数に制限なし。単写真、組写真の区別を明記。組み写真は3枚以内で順番をつける。 ④賞に該当した作品はネガを提出してください。 ⑤作品には住所、氏名、年齢、職業、電話番号、撮影日時、場所、写真データを送付する。 | 所提出する書類の作成などもみなさんに代わって行います。 ▼問い合わせ 下水道業務課(内632)へ。 |

*応募作品は返却しません。

公共下水道が供用開始された地区では、トイレの水洗化と雑排水の下水道への接続が下水道

接続はお早めに

市では、九月十日に「海老名サテ太陽の広場」で、下水道展を開催します。当日は、下水道に関するパネル、機材などの展示や、記念品・花の種などを無料で配布しますので、ぜひご来場ください。

下水道展を開催

当市の下水道普及率は、平成5年度末で六十七・〇%で県下で十一番目です。市では、二千年までに市内の市街化区域を対象におおむね百%の下水道普及率を目指して、急ピツチで下水道工事を進めています。

県下で11番目!

法で義務づけられています。莫大な費用をかけて下水道を整備しても、それに接続して使用しなければ下水道事業の目的は達成できません。市では、供用開始後三年以内に下水道に接続するよう呼びかけています。下水道は子や孫に贈る大きな遺産です。供用開始区域のみなさんは、下水道の目的をご理解され、早期に接続されるようお願いいたします。

助成金・貸付金 受けられます

市では、供用開始区域内の排水設備設置促進や水洗トイレの普及を図るため、助成金制度と工事資金の貸付あつ旋制度を設けています。ぜひご利用ください。

工事は指定店で

排水設備(水洗化)工事は、必ず市が指定した指定工事店へお申し込みください。指定工事店以外のところで工事をしますと、工事完成後の検査が受けられず、無効工事となつてやり直しをしていただくこととなります。また、指定工事店では市役所に提出する書類の作成などもみなさんに代わって行います。

排水設備を設置 させられた方が市が定める要件を満たした方に對して交付されます。助成金は、一構について一百万以内です。〈水洗便所改造等資金貸付あつ旋〉 排水設備の設置や水洗トイレの改造、し尿浄化槽の取り壊しなど公共下水道に接続するためには、多額の費用がかかります。決められた期間内に工事をされた方で、市が定める要件を満たした方には、市が金融機関の貸付のあつ旋をすることによって、必要な資金を借り入れることができます。

あつ旋額は、排水設備、し尿浄化槽廃止などの工事をする費用で一般家庭の場合で五十万円以内です。

ファミリースポーツデー

スポーツを気軽に楽しんでもらうことと家族や友達とのコミュニケーションの場づくりとして海老名運動公園の施設を無料開放します。

▽開放日 9月23日(金)▽開放時間 別表のとおり▽開放施設 ①総合体育館(屋内)②バスケットコート③陸上競技場④ファミリープール⑤柔道⑥少年剣道⑦少年柔道⑧少年柔道⑨少年柔道⑩少年柔道⑪少年柔道⑫少年柔道⑬少年柔道⑭少年柔道⑮少年柔道⑯少年柔道⑰少年柔道⑱少年柔道⑲少年柔道⑳少年柔道㉑少年柔道㉒少年柔道㉓少年柔道㉔少年柔道㉕少年柔道㉖少年柔道㉗少年柔道㉘少年柔道㉙少年柔道㉚少年柔道㉛少年柔道㉜少年柔道㉝少年柔道㉞少年柔道㉟少年柔道㊱少年柔道㊲少年柔道㊳少年柔道㊴少年柔道㊵少年柔道㊶少年柔道㊷少年柔道㊸少年柔道㊹少年柔道㊺少年柔道

| 施設 | 利用時間 |
|-------|---|
| 総合体育館 | 9:00~12:00 13:00~15:00 15:00~17:00 18:00~21:00 |
| 屋内プール | 9:30~12:30 13:30~15:30 15:30~17:30 18:00~21:00 |
| 陸上競技場 | 9:00~12:00 13:00~17:00 18:00~21:00 |

94運動公園フェスティバル

海老名運動公園は「健康づくりの拠点(憩いの場)」として多くの市民に利用していただいています。この施設を利用して9月15日(木)に「94海老名運動公園フェスティバル」を開催します。

当日は多彩な催しを用意してみなさんのご来場をお待ちしています。是非参加ください。

▽日時 9月15日(木) 午前10時~午後4時半(雨天の場合催し中止)

▽会場 海老名運動公園(〒243-0292 海老名市上野原4-1-1)

▽問い合わせ 市テニス協会 氏原 32-7801

スポーツの秋「満開」

主の方はお気軽に相談ください。▽開設時間 午前10時~午後1時、3時開設場所

海老名運動公園フェスティバルは、多目的広場に大・猫のしつけや健康についての相談コーナーを開設し、市民の健康増進に努めます。日ごろペットの飼育や健康管理にお悩みの飼い主の方はお気軽に相談ください。

▽日時 9月25日(日) 午前9時から午後5時まで

▽会場 海老名運動公園(〒243-0292 海老名市上野原4-1-1)

▽問い合わせ 市動物管理課 氏原 32-7801

シャトルバス運行表

| 行先 | 海老名駅前 | 海老名運動公園 | 海老名駅 |
|----|-------------------|-------------------|-------------------|
| 9 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 |
| 10 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 |
| 11 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 | 00:10 20:30 40:50 |
| 12 | 00:20 40 | 00:10 30 50 | 00:10 30 50 |
| 13 | 00:20 40 | 00:10 30 50 | 00:10 30 50 |
| 14 | 00:20 40 50 | 00:10 30 50 | 00:10 30 50 |
| 15 | 00 | 00:10 20 30 40 50 | 00:10 20 30 40 50 |
| 16 | 00 | 00:10 20 30 40 50 | 00:10 20 30 40 50 |
| 17 | 00 | 00:10 20 30 40 | 00:10 20 30 40 |



8月の価格情報

| 品目 | 単位 | 大型店 | | 中小店 | |
|-------|---------|---------------|------|---------------|------|
| | | 平均価格 | 最高価格 | 平均価格 | 最高価格 |
| しょう油 | パック1ℓ | 287 (23) | 284 | 312.8 (14.8) | 293 |
| みそ | 袋入1kg | 369.2 (19.2) | 398 | 349.3 (▲34.7) | 398 |
| 砂糖 | 白1kg | 210.1 (▲27.9) | 223 | 229.9 (▲15.1) | 220 |
| マーガリン | パック225g | 184.6 (▲7.4) | 178 | 199.6 (3.6) | 198 |
| サラダ油 | ポリ700g | 339.8 (▲14.2) | 358 | 383.7 (33.7) | 368 |
| マヨネーズ | ポリ500g | 317 (22) | 348 | 341.7 (10.7) | 348 |
| 小麦粉 | 薄力粉1kg | 184.5 (9.5) | 186 | 203.1 (▲1.9) | 189 |
| 牛乳 | パック1ℓ | 200.3 (8.3) | 198 | 220.7 (10.7) | 198 |
| 豚肉 | M10個入 | 131.5 (5.5) | 138 | 137.1 (▲6.9) | 145 |
| 鶏肉 | もも肉100g | 141.7 (▲30.3) | 148 | 154.5 (▲0.5) | 118 |
| 鶏卵 | 箱入1.5kg | 666 (▲51) | 698 | 691.3 (▲7.7) | 698 |
| 魚 | 箱入3kg | 821 (18) | 798 | - | - |

※ 価格は、海老名市消費生活モニター30人の協力を得て、月初めに調査した通常平均価格です。()内は前年同月比で▲印は安。

いろいろ挑戦! 子供探検隊



一つ一つ丁寧に折っていく...完成が楽しみです

折紙が夢のある作品に变身

七月二十七日から二十九日までの三日間、市中央公民館で、夏休み子供企画「公民館子供探検隊」が行われました。この企画は、子供たちが色々な体験を通して豊かな心を養うことと友情を深めることを目的に企画された。今回は、小学生三年生から六年生、十四人が参加した「子供探検隊」の三日間の様子を紹介します。

初日の「折紙教室」では、講師に日本折紙協会の橋本美津子さんを迎えて、パノラマボックスを作りました。パノラマボックスとは、箱を折った時に箱の内側に折り紙で折られた人や家、木々や動物などが、全体的に広がる様子です。箱の制作には、立方体を作るために折り方の図を見ながら、一人四十五枚四方の色紙を使っています。正方形の板六枚分を折る必要があります。

先生の説明を聞いてから作業開始。初めは「この折り方はこれでよいのか?」「この折り方はこれでよいのか?」などという声も飛び交っていましたが、そこは、柔軟で器用な子供たち。速い速いの時間の個人差はあるものの、六枚分を折り終え、最後に折り紙を手付けて立方体にし、全員、見事に完成させることができました。

残念ながら時間の関係で、内部まで完成させることができませんでした。でも、完成したものは、とてもきれいで、子供たちの夢を託した、個性あふれる素晴らしいパノラマボックスが仕上がりました。

料理の味は最高!



うまくできたよ! 額縁トースト

二日目の「料理教室」では、二十四人の子供たちが四班に分かれ、公民館講座OB会「すみれ会」および社会教育指導員の皆さんの指導を得て、料理作りを行いました。

えびな夢科荘 空室状況

平成6年8月25日現在

| 月 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |
|-----|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--|
| 9月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

×...満室です。△...お早めにお申込みください。○...まだ余裕があります。/...休館日など
▶申し込み・問い合わせ 地域活動課 (内273)へ。利用日の3ヶ月前から受け付けます。

今月のプロデュース

「貝細工は、そのときの自分の気持ちで表現するんです。世界でただひとつ、同じ作品はできないんです」と話すのは、ピンクや白など、彩り鮮やかなインドネシアの貝殻やサンゴを材料にして貝細工に取り組んでのほど個性を開いた西平澄子さん(45歳、上野原在住)。

西平さんは、「主人の仕事の関係で昭和十五年から子供二人とシニアに移り住んだ。以

日本の四季表現したい

前から、編み物や、パッチワークなどの手芸が好きだった西平さんは、首都ジャカルタで生活し、ジャワ島の海岸に打ち寄せられる鮮やかな貝殻やサンゴなどに魅せられ、貝細工を試みるようになった。

「海岸を歩いていると、色鮮やかな貝殻やサンゴを材料にして貝細工に取り組んでのほど個性を開いた西平澄子さん(45歳、上野原在住)。

西平さんは、「主人の仕事の関係で昭和十五年から子供二人とシニアに移り住んだ。以

木製ペンタゴン作り熱中

最終日は「工作教室」で、市立海西中学校大槻幸広先生を講師に迎えて、木製ペンタゴン制作の工程は①丸形と正方形の二つの小さなベンドラントがプロチチを決める②紙やすりで木材のふちを表面加工③金具を付ける④下絵を鉛筆で木材に写し、黒のサインペンで鉛筆の線をなぞる⑤絵の具を塗り、乾燥したペンタゴンを塗る。以上の手順で進められた。貝細工のほかに、折り紙ほどとどろきも、黙々と取り組

生活感あふれる貝細工作り続ける

西平澄子さん

「生活感あふれる貝細工作り続ける」

西平澄子さんは、主人の仕事の関係で昭和十五年から子供二人とシニアに移り住んだ。以



西平澄子さん

木製ペンタゴン作り熱中

最終日は「工作教室」で、市立海西中学校大槻幸広先生を講師に迎えて、木製ペンタゴン制作の工程は①丸形と正方形の二つの小さなベンドラントがプロチチを決める②紙やすりで木材のふちを表面加工③金具を付ける④下絵を鉛筆で木材に写し、黒のサインペンで鉛筆の線をなぞる⑤絵の具を塗り、乾燥したペンタゴンを塗る。以上の手順で進められた。貝細工のほかに、折り紙ほどとどろきも、黙々と取り組

生活感あふれる貝細工作り続ける

西平澄子さん

「生活感あふれる貝細工作り続ける」

西平澄子さんは、主人の仕事の関係で昭和十五年から子供二人とシニアに移り住んだ。以

海老名タイムトンネル

写真が語る郷土の歴史

大雨の後では 魚をすくうことも

この写真は、昭和十四年ごろの小橋を撮影したものです。この橋は大正十四年に作られたもので、先月紹介した相模橋の東方約五百メートルにあり、現在は水が流れてしまっています。この付近の家は床上浸水を防ぐため、床を高くして建てられています。大雨が降った後は、水と魚が流れてきたり、池などで、近所の子供たちが網で魚をすくうのを楽しみにしていました。

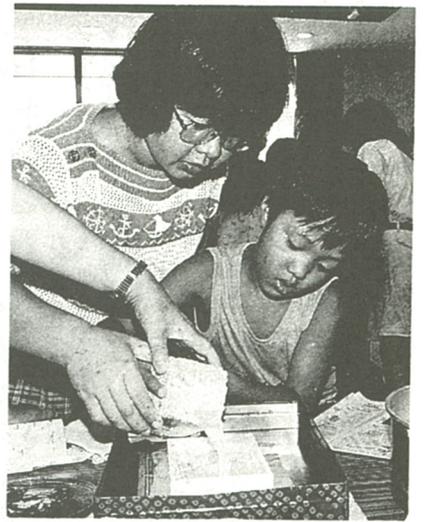
橋の親柱には「古ばし」の名が! このコーナーでは、市内に残る古い写真を紹介します。風景や風俗、人物などを撮った古い写真をお持ちの方は市史編さん室(内291)へご連絡を。



▽市内の施設見て歩き

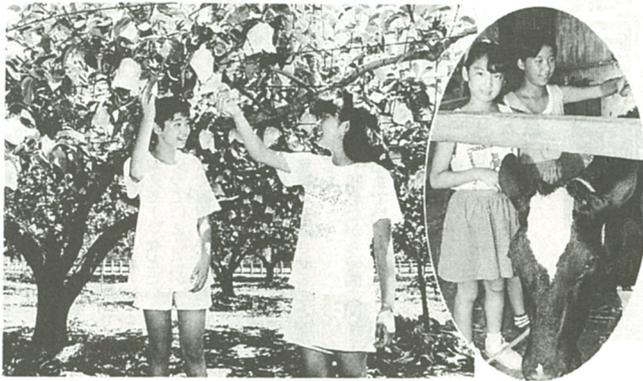
8月11日、市民59人が初めての公開募集の市内施設めぐりに参加。高座清掃施設組合や温故館、消防署、富士ココ・コーラの工場など身近な施設を見学。改めて海老名を見て歩いた一日でした。

▽手すきハガキ作りに挑戦！
普段の生活の中での資源の大切さと再利用を知ってもらおうと、牛乳パックを利用した手すきハガキ作り講座が8月15日開かれた。親子43人が自分だけの「すてきなハガキ」を作っていた。



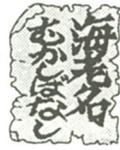
▽慣れない手つきで、農作業体験

小学校の6年生40人が市内の畜産農家や園芸農家20軒に分かれ、農家宿泊研修に参加した。これは生産者と消費者の交流を目的に農業後継者対策協議会が毎年実施しているもの。



▷ナイトウォークラリーに532人が参加

懐中電灯と地図を頼りに市内約12kmを回る親子ナイトウォークラリーが8月7日に行なわれた。午前7時に市役所をスタート。約4時間のタイムズと時間差ポイントを競う小さな旅でした。



第333話

小侯村

市内社家地区に、昔から「小侯村」と呼ばれている小字がある。社家の最南西部で西は相模川、南は中野地区と境を接している。面積約一万七千五百平方メートルを占める集落である。天保十二年(一八四一年)に幕府が編纂した新編相模国風土記稿の社家村の小名の項に「堰向 勢岐半加比△山王原△小侯△橋戸」と、その名を連ねている。

「今この地域には、いろいろな名字の方が住んで居られるが、明治十七年の各町村五人組名簿には主として小侯姓を名乗る「新五兵衛、幸太郎、儀助、庄吉、甚五兵衛、松五郎、喜左衛門」の名があり、この同族七戸が地名として寄り合って生活しておられたのである。いつの時代からかは分からないが、小侯一族の集団居住地だったから小侯村という小字が発生したのである。



鳥居に掲げられている木札

地名の発生源が名字というのは、比較的珍しく市内ではこの小侯村のすぐ東側に隣接する「芝崎村」と今里の「三田村」ぐらいのものである。「角川地名大辞典」板木県という書の「足利市」の史的解説の中に「...観応二年(一三三一年)五月三日の関東公方足利基氏軍勢催促状によりますと、足利氏の被官で鶴足寺別当の小侯尊光に対し足利庄の軍勢を催促して反徒を打つことが命じられていた。尊光が命じられて小侯氏は足利泰氏の子賢宝を祖としており当地を本貫としていたの

である」とある。これを見るに小侯氏の祖は、源義国を流すむ足利泰氏の第十子賢宝という人で足利の地を本貫の地、すなわち本籍地としていたということに分かる。この地は、足尾山の南西端の山中、山ろくに立地し南に開く谷間には渡良瀬川支流の小侯川が流れて

的には、在地の領主から屋敷地と田畑を分与され、それを耕作しながら主家の軍事・家政・農耕に奉仕する家臣というのである。ここでいう足利氏は、尊氏の弟の直義とすることで、この場合、尊光は直義という人が代表者としてこの地を有する家臣であったと推測することができる。その直義兄弟が不和となり、一戦を交えることになった。観応二年十二月二十日、直義は伊豆の三島に陣し、部下の石塔義房、頼房らをして興津と由比の間の薩埵山に構える尊氏を包囲したが、反つて尊氏方の今川範氏らの反撃にあつて敗れた。勝に乗

た尊氏軍は、三島に殺到、直義はこれを支え切れず伊豆山に逃れた。小侯一族ももちろん、この戦に参加していたが、この敗戦により別行動をとる、箱根を越えて相模川へ逃れて来た。そして、相模川右岸を北上、敵の目を避けるため同族の分散策をとった。郷里の小侯川や渡良瀬川において水練の修業もしたであろうその技を生かして、まず若干名が岡田村(厚木市)から社家へと泳ぎ渡り、そのままこの地に定住したのであった。この人たちが、今日の小侯氏の祖である。彼は逐次、これより上流の村々へと土着帰化したのである。今、名字・字名以外で小侯を冠するものに稲荷がある。その稲荷の鳥居に「小侯稲荷」と書かれた木札が掲げ

海老名むかしむかし
☎33・3838
電話で海老名の昔ばなしが聞けます。
8月15日～9月5日 第158話 独結の井戸
9月6日～9月26日 第159話 あの世界の竹ぶえ